第一礼拝次第

メッセーシ゛: 渡真利彦文牧師

前奏		
頌 栄	5 4 0	会衆
主の祈り		会 衆
プレイフ	、 「主の足もとに」 、「主は今生きておられる」	会衆
聖書朗読	使徒言行録 2:24~36 (新約聖書 p 216)	司会
祈 祷		司会
賛 美	新生627	会 衆
メッセーシ	「神の証人・ダビデ」	牧師
祈 祷	<u>:</u>	牧師
賛 美	新生570	会 衆
献金		
報告		司会
頌 栄	新生672b	会衆
祝祷		牧師
		•

$\uparrow \sim \uparrow \sim$

第二礼拝次第

メッセージ:アドリアン・アルセ師司会:エゼキエル・アルセ兄

Come and see. Let's praise the Lord

♪~♪~♪~♪~♪~♪~♪~ ファミリー礼拝

司 会:渡真利千佳子姉 聖 書:コロサイ4:2~6 メッセージ:「祈りの輪の中で」

<巻頭言>

「挨拶」

牧師 渡真利彦文 月刊誌「キリスト教保育」の「編集 子」というコラムに次のような心に触 れる言葉がありました。

「先日、ある食品メーカーで瓶詰め を買いました。その紙袋の隅に、お店 のロゴと共にアルファベットで何か書 かれているのが目に留まりました。目 を凝らしてその小さな文字を見ると、 一番下に "Isaiah43:4" と書かれてい ます。そこにはイザヤ書43章4節 "私の目には、あなたは高価で尊い。 わたしはあなたを愛している"(新改 訳) と英語で印刷されていたのです。 実は商品のほぼ全てにこの聖句が印刷 されているのでした。企業理念とする 御言葉をさりげなく、でも明確に提示 していることに驚きと共感を覚えまし た。主の目に、世界の全ての人は高価 で尊い存在。どうか命が守られ、平和 が訪れますように。」

そのコラムを読んで、心が温かくなると同時に、挨拶について考えさせられました。普段何気なく挨拶を交わしていますが、挨拶にも心地好い挨拶とそうではない挨拶があります。例えばゲッセマネの園でイエスを捉えるために近づき、「先生」と挨拶するユダ、それに答える「友よ」と挨拶されたイエスの言葉は全く対照的です。

"Isaiah43:4"も何気なく出会った 挨拶のような言葉ですが、心のこもっ た大切なすべての人々への主からのメ ッセージ、挨拶と言えるのです。私た ちも少しでも主のご愛を持ち運ぶ挨拶 を交わしたいと願います。